

## 高大連携歴史教育研究会 特設ジェンダー史プロジェクトチーム 中間発表会

1 趣旨 本プロジェクトチームは、ジェンダー史に興味関心を持つ高大の教員などが集まり、教材研究や授業開発を行うとともに、専門家による講演を聞くことなどを通じてジェンダー史に関する理解を深める活動を行っています。

プロジェクト2年目となる今年度は、「歴史総合」の教材開発を発展させるとともに、あらたな「労働とジェンダー」「LGBTQとジェンダー」「男性性とジェンダー」などのテーマを立てて研究を進めています。

今回は、各研究班の活動報告と研究協議を行うとともに、専門家による講演を加えることでジェンダー史教育の理解と深化を共有したいと思っています。

2 主催 高大連携歴史教育研究会 特設ジェンダー史プロジェクトチーム

3 日時 令和8年3月20日(祝) 午後1時から5時まで

4 場所 日本大学文理学部3号館 3202教室 (オンライン併用)

東京都世田谷区桜上水3-25-40 京王線下高井戸駅下車

5 内容

(1)各研究班の発表

①「歴史総合」班

川島啓一(同志社高校)

②「労働とジェンダー班」

石川知行(茗渓学園高校)・渡邊泰斗(横浜国際高校)

③「LGBTQとジェンダー班」

徳原拓哉(横浜国際高校)

④「男性性とジェンダー班」(『入門 男らしさの歴史』をこう読んだ)

鈴木恵子(東郷高校)

(2)講演

「歴史学のジェンダーとジェンダーの歴史学」

早稲田大学法学学術院 教授 弓削尚子 先生

講師紹介：専門はドイツ史、西洋ジェンダー史。著書に、『啓蒙の世紀と文明観』(山川出版社 2004年)、『はじめての西洋ジェンダー史：家族史からグローバル・ヒストリーまで』(山川出版社 2021年)、『入門 男らしさの歴史』(ちくまプリマーニュ書 2025年)などがある。

6 その他

研究会後、会場近くの「たつみ」で懇親会を行います。

参加希望者は、下記URLより申込をお願いします。

<https://forms.gle/Q26gb7W3VNN2gjDE9>